

ザ・レジェンド

アンサンブルシリーズ第4回

ACO 愛知室内オーケストラ
Aichi Chamber Orchestra

指揮◎
山下 一史
(音楽監督)
Conductor/Kazutomi YAMASHITA

Axel Bassoon
BENOIT

ファゴット ◎ アクセル・ブノワ**

Next

Super

Star

(伝)ヘンデル◆オーボエとファゴットのための協奏曲 ハ短調 HWV Anh.B 308* **
Georg Friedrich Händel(attributed to)/Concerto for Oboe and Bassoon in C Minor, HWV Anh.B 308

ヘンデル◆二重協奏曲第2番 ヘ長調 HWV 333
Georg Friedrich Händel/Concerto a due cori, No. 2 in F Major, HWV 333

ウェーバー◆ファゴット協奏曲 ヘ長調 Op. 75 J. 127**
Carl Maria von Weber/Bassoon Concerto in F Major, Op. 75, J. 127

R. シュトラウス◆オーボエ協奏曲 二長調 TrV 292*
Richard Strauss/Oboe Concerto in D Major, TrV 292

7/18 2025
開演 **18:45** 開場 18:15
July 18th, 2025
Friday 6:45pm

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

地下鉄▶東山線・鶴舞線「伏見」駅4番出口より東へ徒歩2分

Philippe Oboe
TONDRE

オーボエ ◎ フィリップ・トンドゥル*

公演についてのお問い合わせ

愛知室内オーケストラ

TEL : 052-211-9895 (平日10時~17時/土日祝休業)
<https://ac-orchestra.com>

主催：一般社団法人愛知室内オーケストラ 特別協賛：医療法人 葵鐘会 後援：日本ファゴット(バスーン)協会

オーボエとファゴットのための協奏曲でステージは幕を開ける。2つの管楽器がカノン風に歌い交わす冒頭部から、深く憂いを帯びた情調が胸に迫ることだろう。これほどの曲なら、作者がヘンデルか疑わしくとも問題にはなるまい。続く二重協奏曲は正真正銘ヘンデルの真作。“オーボエとホルン各2本とファゴット”からなる独奏楽器群を2グループ用いた贅沢な響きや、「水上の音楽」を連想させる曲想が耳に楽しい。オペラの舞台に通じる雰囲気漂うウェーバー。古典的な格調とロマンティックな夢想性を兼ね備えたりヒャルト・シュトラウス。上記ヘンデルのハ短調協奏曲でも共演を果たすブノワとトンドゥルが、この2つの傑作のソリストだ。共にフランス出身で30代半ばの若さながら、それぞれライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団とフィラデルフィア管弦楽団という、ドイツとアメリカを代表するオーケストラで活躍中。世界が認めたトップ・スターの妙技を堪能してみたい。

音楽ライター 木幡 一誠



オーボエ
フィリップ・トンドゥル
Oboe
Philippe TONDRE

1989年フランスのミュルーズ生まれ。18歳でシュトゥットガルト放送響首席奏者に就任。ゲヴァントハウス管首席奏者も歴任し、現在はフィラデルフィア管弦楽団首席奏者及びヨーロッパ室内管弦楽団首席奏者。ソリストとしてもバイエルン放送響、ベルリン・ドイツ響、シュトゥットガルト放送響、スイス・ロマンド管、サイトウキネンオーケストラ、水戸室内管などと共演。これまでに、小澤征爾、アンドリス・ネルソンス、フランツ・ヴェルザー＝メスト、コリン・デイヴィス、ヘルベルト・ブロムシュテットなどの傑出した指揮者やホルガー・バボラーク、ジャコー、モディリアーニQ、ロータスQといった世界的な演奏家たちと共演している。



指揮
山下 一史
Conductor
Kazufumi YAMASHITA

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクール優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。その後ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演。これまでにアンサンブル金沢プリンスパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者ならびに名誉指揮者、仙台フィル指揮者ならびに正指揮者を歴任。オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。千葉交響楽団音楽監督、愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者、東京藝術大学音楽学部指揮科教授。



ファゴット
アクセル・ブノワ
Bassoon
Axel BENOIT

フランス出身の、同世代で最も実力あるファゴット奏者の一人。2020年よりライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の第一首席ファゴット奏者で、2024年よりマインツ音楽大学の教授を務めている。これまで、ベルン交響楽団やローザンヌ室内管弦楽団の首席ファゴット奏者を歴任し、ヨーロッパの名門オーケストラに客演首席奏者として招待され、ブロムシュテット、ネルソンス等著名な指揮者と共演している。6歳でピアノ、9歳でファゴットを始め、リヨン高等音楽院で学び、チューリッヒ芸術大学で修士号を取得。19歳でアメリカの国際ダブルリード協会コンクールで優勝し、数々の音楽祭に参加。室内楽奏者としても活発に活動しており、世界各地でマスタークラスも開催している。「ピュヒナー」アーティストであり、同社の『スペリオール』を使用している。



愛知室内オーケストラ

Aichi Chamber Orchestra

2002年、愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心として発足。定期演奏会をはじめ、こども向けファミリーコンサートや学校でのアウトリーチ公演など積極的な活動をしている。2015年から6年間新田ユリが常任指揮者を務め、2022年4月に山下一史が初代音楽監督、2023年4月に権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンス、2024年4月に原田慶太楼が首席客演指揮者兼アーティストック・パートナーに就任。同年8月にはピアニスト・横山幸雄をフレンド・オブ・ACOに迎えた。2016年度名古屋市芸術奨励賞、2023年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。

【全席指定】4月17日(木)10:00発売

[ACO会員先行販売期間4月14日(月)10:00~16日(水)]

一般席 ¥4,000 U25 券 ¥1,000 小中学生券 ¥500

※U25 券、小中学生券は ACO 公式ホームページ、愛知芸術文化センタープレイガイドのみの取り扱い。
※U25 券は公演当日裏身分証明書。
※未就学児のご入場はご遠慮頂いております
※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。
※一度ご購入頂いたチケットの払い戻しは出来ませんので、予めご了承ください。

◆プレイガイド

愛知芸術文化センタープレイガイド

TEL:052-972-0430

アイ・チケット

TEL:0570-00-5310 [clanago.com/i-ticket](https://i-ticket.com)

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/> P コード : 294-338

愛知室内オーケストラ公式HPでのお申込み ▶



ACO 公式 HP
(座席指定可能)



産婦人科グループ



医療法人 葵鐘会

医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・神奈川県・千葉県・大阪府に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることで、地域に根差した高いレベルの医療サービスを提供しています。



L'image
wine & dining

ワイン&ダイニングリマージュ

名古屋市中区丸の内3-22-24
名古屋桜通ビル1F

TEL 052-971-7772

予約受付/10:30~21:00 定休日/日曜日、第1・3月曜日、祝日



名古屋最高峰の中国料理レストラン

瑞瓏
ZUIROU

前名古屋マリオットアソシアホテル中国料理長
料理長 木下貞三

名古屋市中区錦2-7-7 ブラウドタワー名古屋錦1F

Tel 052-253-8118

営業時間/17:30-22:00 定休日/水曜日・木曜日

